



昨年11月、現役高校生を始め、教職員や国民の大きな反対運動の影響によりセンター試験に代わる大学入試共通テストで、英語民間試験の導入が延期されました。国語・数学の記述式問題も見送りとなりました。

しかし、今年4月から小学校で新学習指導要領の全面実施、中学校は来年、高等学校は今の中学1年から年次実施となります。

すでに学習指導要領の移行期間に入っている小学校高学年の英語の授業で「授業がわからない」「英語が嫌いになってきた」といった感想を漏らす子どもも出てきています。

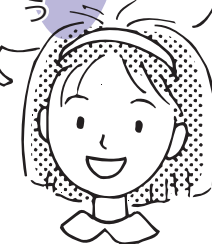
英語教育はどうなっていくの？「英語嫌い」が増えていない？授業はどうしているのかななどの疑問をもとに、全面実施直前の「小学校英語」に切り込みます。

全面実施直前！どうする小学校英語

【教育講座の内容】

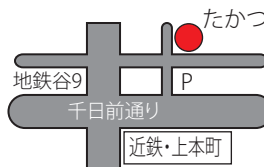
- ①なぜ英語が小学校に？
- ②学習指導要領の全体像
- ③現在進行形・いま英語の授業は…
どんな授業になっているのか
- ④質疑・討論
子どもの困り感・教師の困り感
英語の評価はどうなる？
私たちは何を大事に授業を
- ⑤その他

中学校や高校の先生も
これからどんな子が
入学してくるのかという
観点からもぜひ参加を



参加費 500 円
(サポーターは無料)

2月11日(火) 13時半～16時半
たかつガーデン・3F カトレア B
(近鉄大阪上本町駅・大阪メトロ谷町9丁目)



たかつガーデン

大阪教育文化センター
TEL 06-6768-5773
MAIL: kyoubun@minos.ocn.ne.jp